

夏越の大祓 茅の輪くぐり

6月30日 金

午後4時 齋行

茅の輪は7月2日(日)まで設置していますので、
ご都合のよい日にくぐりにご参拝下さい。

夏越大祓式は、半年間の罪穢れを祓い、無病息災を祈願するお祭りです。大祓人形に、お名前、年齢、ご住所を書いてお納め下さい。

茅の輪くぐりは、当社の主祭神である素戔嗚尊と地養社に鎮座する蘇民将来の古事に由来する神事で、災厄除け、疫病退散を祈願する神事です。

その昔、牛頭天王(素戔嗚尊)は嫁を娶るため旅に出ました。旅の途中で宿を借りようと、最初に裕福な巨旦将来を訪ねますが、嘘をつかれ貸してもらえませんでした。次に貧しい蘇民将来を訪ねると、温かく迎え入れられ、精一杯のおもてなしを受けました。その後、天王が嫁と子を連れて国に帰る途中、蘇民の家に寄って「これから疫病が流行るので茅の輪を腰につけなさい」と教えます。言うことを守った蘇民の家族は全員無事でしたが、意地の悪い巨旦将来の家族は全員疫病で亡くなります。そして、「これから先も蘇民将来の子孫を名乗る者は守護してやろう」と約束された。と言う神話から茅の輪くぐりが行われるようになりました。

大祓人形(小) 初穂料100円
大祓人形(大) 初穂料300円

《振る舞い》

厄除け水無月のお菓子

蘇民将来のおもてなしの心を表した厄除けのお菓子です。神様のお恵みをいただかれ、日々平穩にお過ごし下さい。※数に限りがございます。無くなり次第終了とさせていただきます。

廣峯のころろ

実るほどこうべをたれる稲穂かな



ひろみねじんじゃ
廣峯神社

姫路市広嶺山52(駐車場有) 電話:(079)288-4777